

住民主体による地域づくり

NEWS 地域でつくるみんなの元気大交流会

1月31日、アンバーホールで岩手県と久慈市の主催による「地域でつくるみんなの元気大交流会」が開催され、市民約500人が集いました。住民主体による地域づくりの推進を目的に開催された大交流会は、「いきいき百歳体操の紹介&体操実技」の指導や市内の50代から80代の有志42人で結成された「久慈ポンポン」によるチャダンス披露、関係団体の活動紹介が行われました。

活動紹介では、市内で百歳体操を実施する住民グループや住民主体の支え合い活動を展開するグループなど計5事例の活動が報告されました。



チャダンスを披露する「久慈ポンポン」

全国コミュニケーションライフサポートセンターの池田昌弘理事長が活動の講評を行い、「百歳体操から友人づくりへ、そして何かあったときの助け合いへと久慈市の住民同士による支え合い活動は確実に広がってきています」とコメントしました。

いきいき百歳体操は10段階に調整できる重りを手首や足につけてDVDを見ながら行う簡単な体操。椅子に座りながら手足を動かす筋力運動が主体になっているので、無理なく楽しみながら健康づくりができます。一昨年から地域包括支援センターでは導入をサポートしており、市内で多くの住民グループが誕生し体操に取り組んでいます。



地域の支え合い活動を報告する住民ら

地域活動への貢献者などに功労表彰

NEWS 市民生涯学習のつどい / 「交通安全・防犯・環境衛生」久慈市民大会

2月10、11日の両日、アンバーホールで「市民生涯学習のつどい」を開催。市内団体の活動報告のほか、踊りや演奏がステージ発表されました。11日には「交通安全・防犯・環境衛生」久慈市民大会が同時開催され、両日合わせて約2800人が参加。ステージでは、岩手県出身の作家・高橋克彦さんの講演のほか、地域活動に貢献した個人や団体が表彰されました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【市長表彰】
◆交通安全功労表彰：▼三河博之▼金子秀子▼下畑利蔵▼嵯峨利雄
◆防犯運動功労表彰：▼上神田賀己
◆環境衛生功労表彰：▼嶋守芳美▼間健倫▼岩崎寛▼奥文昭



「歴史小説で伝えたい東北の魂」と題して講演した高橋克彦さん

▼富樫正憲▼大道紀子▼関利行
【市防犯協会連合会長表彰】
▼沢里修▼外館悟▼小向繁雄▼畑中正雄
【市衛生班連合会長表彰】
▼村田幸朗▼穂高定夫▼二橋重治▼船渡正枝▼西ケイ子▼大湊克海▼大湊良利▼小田正光▼中村芳治▼中目幸子▼櫻庭コヨ▼下向武▼大谷弘人▼小向トシエ▼松野下富則▼馬渡幸子▼向町ひまわり会



昔話を披露する「大川目町昔つこを語り隊」

【琥珀のまち生涯学習推進本部長認定】

◆市生涯学習士：▼道地テル子▼山口広美▼大上節子▼関律子
◆市生涯学習奨励士：▼高田静江▼葛堀シヅエ▼入宇田京子▼神田秀子▼伊藤悦子

優れた農業生産者・組織を表彰

NEWS 平成29年度久慈地方農業振興大会

2月14日に市内催事場で久慈地方農業振興大会が開催され、農業関係者ら約300人が参加しました。大会では優れた農業生産者・組織の表彰が行われたほか、酪農家兼業歌手の橘和徳さん、松本りんご園の松本直子さんが新しい農業のあり方や後継者が不足している現状などを講演。参加者は、農業の魅力と課題を共有しました。



賞状を受け取る本波済さん

各表彰の市内受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【久慈地方農業表彰】
▼明日を拓く担い手賞：本波済
▼意欲ある担い手賞：外谷辰也
【畜産優秀者表彰】
▼黒毛部門優秀賞：根井正一
▼短角部門優秀賞：泥崎初男
▼短角部門優秀賞：大畑勝美
【園芸生産拡大者表彰】
▼販売最優秀賞：太陽の野菜畑
▼品目別販売優秀賞(ほうれんそう)：谷崎勉
▼市町村別優秀賞：夏井由紀子
▼特別賞：大沢初男
【ほうれんそう収量アップコンクール】
▼春季の部優秀賞：大沢初男
▼夏季の部最優秀賞：皆川紀夫
▼優秀賞：桑田チエ
▼奨励賞：岩崎ユキ子

父母の会と市の協力で新施設が完成

NEWS 小久慈学童たんぽぽクラブ新施設の完成を祝う会

2月3日、小久慈学童たんぽぽクラブにおいて、新施設の完成を祝う会が行われ、児童や保護者、関係者ら約60人が参加しました。児童代表の小松匠さんと櫻庭心愛さんは「私たちにとって、新しいお部屋は静かに休んだり、集中して勉強に取り組んだりできる所です。みんなで大切に使用



施設の完成を祝い記念撮影

います。本当にありがとうございました。と感謝の気持ちを込めあいさつしました。

新施設は、手狭になっていた当クラブに児童の静養、保育スペースを確保することを目的に運営主体である父母の会が整備主体となり、市が補助する形で完成。広さは約31㎡で、1月11日から利用が開始されており、利用児童の生活の充実が図られました。



新施設で遊ぶ児童たち

夢を持ち輝くひとに

オリンピック・パラリンピック教育の一環として、2月5日、アテネ五輪バレーボール女子日本代表の大山加奈さんが山形中学校を訪問。2年生54人に特別授業を行いました。

授業で大山さんは、けがで北京五輪に出場できなかった時の話などを披露。「コートに立てなかった自分を励まし、回復後に一緒に喜んでくれたチームメイトは今でも親友。何かあると飛んできます」と仲間の大切さを熱く語りました。また夢に向かって頑張ることが自分の原動力と話し、夢や目標を持ち輝く人になってほしいと生徒にエールを贈りました。生徒はオリンピックのメッセージに大きくうなずいていました。

INFORMATION

広報リポーターを募集!

イベントや地域の行事などを取材する広報リポーターを募集します。リポーターが取材・編集した記事は毎月1回、広報くじに掲載します。

▶応募資格…平成30年4月1日現在満18歳以上で市内に在住し、撮影用デジタルカメラを持っている人

▶募集人数…5人。原則、次の地区ごとに1人を選出します。①久慈・大川目②長内・宇部③夏井・侍浜④小久慈・山根⑤山形

▶活動期間…平成31年3月31日まで

▶事務経費…年額1万2千円

▶応募方法…3月23日(金)までに、申込書を市役所2階地域づくり振興課に提出してください
※申込書は同課で配布するほか、市HPにも掲載しています

▶地域づくり振興課 ☎52-2116